



# 竜北中図書館通信



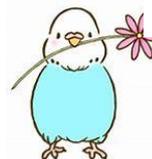
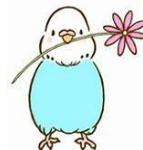
令和5年5月 (文責：本田)

## ☆愛鳥週間5月10日～16日

5月になると、身のまわりの草木がぐんぐん育ち、植物を食べる虫たちがどんどん出てきます。すると、虫や木の实を食べる鳥たちも活発になります。鳥たちは、この時期にたまごを温めたり、ひなを育てたりします。

5月10日から16日までの一週間は「愛鳥週間」です。愛鳥週間は「野鳥たちを大切にし、野鳥のくらす自然を守る」という心がけを広めるためにうまれました。

参照：『毎日が楽しくなるきせつの話366 (学研) 監修/長谷川康男』



## ☆校内読書週間 (5月22日～26日)

### 竜の子おはなし会&図書委員の読み聞かせ

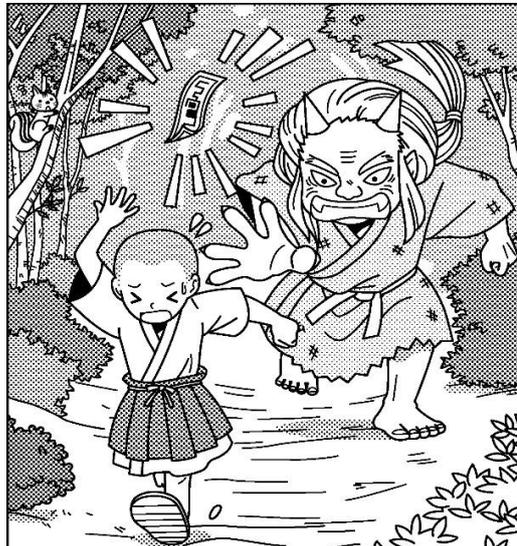
5月22日～26日は校内読書週間です。この1週間に本を借りた人にはしおりをプレゼントします。

また朝自習の時間に、竜の子おはなし会の皆さんと図書委員で読み聞かせをします。楽しみにしてください。

期日：令和5年5月25日 (木) 朝自習の時間



やまんばがものすごい勢いで追いかけてきました。小僧は、おふだに願いをこめて「えいや」と投げつけました。  
下の2枚のイラストには5つのまちがいがあります。いくつ見つけられるかな？



～まちがい探しの答え～

- お礼の模様
- 小僧の左腕の角度
- 小僧の足
- やまんばの髪の毛
- 右下：葉の数





# よかったら読んでみてね



## 『ダイの大冒険 ～それぞれの道～』

三条 陸・著 (集英社)

主人公のダイは、南海の孤島デルムリン島で、元気に育てられた少年です。ピンチになると額に竜の紋章が浮かび上がります。モンスターたちと平和に暮らしていたダイは、勇者になることを夢見ていました。

ある日、ダイはパプニカの少年から弟子入りを志願されました。数日間で技を習得し、活躍しているダイの話はどこからか耳にして、自分も強くなりたいとやってきたのです。



## 『メンタルmonsterになる』

長友佑都(幻冬舎)

つらくても、きつくても、苦境にあっても「ポジティブな姿勢を貫く」。

この本には、2022年のカタールワールドカップ前までのことが書かれてあり、長友選手の経験してきたこと、見た景色、そこで感じた喜怒哀楽などが紹介されています。生きるヒントとなることがたくさんあります。



## 『桃太郎、エステへ行く』

細川 徹・作 (講談社)

この本には桃太郎の話が11話入っています。なぜ11話もと思われる人もいることでしょう。桃から生まれた桃太郎は鬼退治に行く。ベーシックな桃太郎はそんなお話です。でも桃太郎だって鬼退治以外にやりたいことがあったはず。花をめでたり、美味しいご飯を食べたり、エステに行ったり…。

気になった人は読んでみてください。



## 『シルバー川柳12』

公益社団法人全国有料老人ホーム協会・編(ポプラ社)

この『シルバー川柳』は、毎年、敬老の日を迎える頃に刊行されます。

日常と世相が描き出され、時流を巧みに詠み込まれた作品も健在です。共感する川柳がきっとあるはずですよ。